

③新たな作目や品種の特徴を活かした需要拡大

尾道産ジャンボニンニクを活用した調味料等の開発・販売

ジャンボニンニクの特性を引き出した調味料等を開発し販路の拡大を図るとともに、耕作放棄地を活用してジャンボニンニクの作付面積を増やし、尾道におけるジャンボニンニクの産地化を目指す。

➤ 連携体

農林漁業者

(株)元気丸 (農業)

ジャンボニンニクの栽培及び調味料等の販売を行うとともに、耕作放棄地を有効活用してジャンボニンニクの生産拡大を行う。

中小企業者

(有)コリアン・フーズ (食料品製造業)

韓国料理用食材の開発ノウハウを活用し、ジャンボニンニクの特性を引き出した調味料等の加工を行う。

連携参加者

(株)食辛坊(飲食料品小売業)、上田開発(有)(総合工事業)

消費者のニーズに合った商品企画アイデアの提供を行う。栽培用の木質系チップ堆肥の供給を行う。

サポート機関等

広島県商工会連合会、尾道しまなみ商工会、地域活性化支援事務局

➤ 連携の経緯

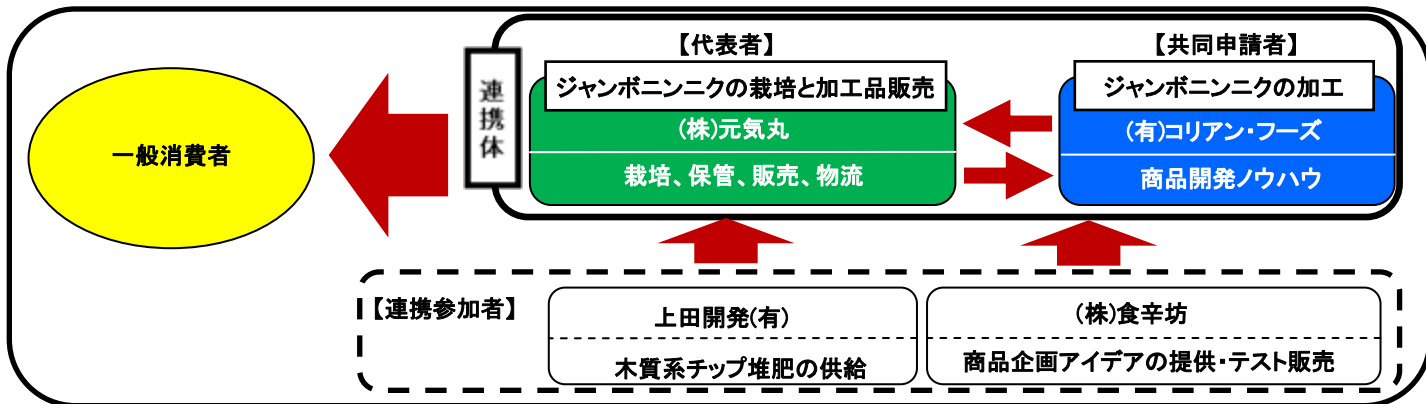
農法にこだわったジャンボニンニクの生産及び加工食品への事業拡大を図っていた(株)元気丸と、キムチや焼肉などの韓国料理技術を使った加工食品の開発による事業拡大を目指していた(有)コリアン・フーズの思惑が一致し、両社が連携するに至った。

➤ 連携に当たっての課題や工夫等

(株)元気丸は、ジャンボニンニクの栽培にあたり木質系チップ堆肥を利用した土作りをすることにより耕作放棄地の土壌改良を行い、良質なジャンボニンニクの供給体制を整えるだけでなく加工品の開発と販売に取り組む。(有)コリアン・フーズは韓国料理技術を使ってジャンボニンニクの大きさの特徴や臭み成分を抑えた調味料等の食品加工品を製造する。



ジャンボニンニク 通常ニンニク



➤ 連携による効果

農林漁業者

5年で7, 200万円の売上高増加、耕作放棄地10haの有効利用

ジャンボニンニクの用途の拡大による売上高の増加とともに、耕作放棄地を有効活用し生産量を拡大することが期待される。

中小企業者

5年で5, 200万円の売上高増加、収益性の改善

商品開発、製造を行うことによる売上高の増加とともに、今後の一般消費者向け市場への展開が期待される。

➤ 代表企業等の連絡先

企業等名：株式会社元気丸

T E L : 0848-77-0229

E - m a i l : genkimaru229@yahoo.co.jp

所在地：広島県尾道市御調町丸門田919

F A X : 0848-77-0228

ホームページ：http://www.229genkimaru.com/